

第5回 幌延町議会 定例会
6月5日

6月15日に定例会が行われ、最初に幌延町民憲章を全員で朗誦（ろうしよ）した後、開会された。今回の議会では、報告3件、議案6件が、審議の結果原案どおり全て可決され、閉会した。

◎報告第1号 一般会計繰越明許費計算書の報告

昨年度事業完了が見込まれない4事業（地方消費喚起生活支援事業・地方創生先行事業・幌延西部地区畜産基盤整備事業他）。

◎報告第2号 有限会社幌延畜産振興公社の経営状況について

◎報告第3号 幌延町トナカイ観光牧場の経営状況について

トナカイ観光牧場の花はどうなっているのか。
ブルーポピーは、今年度から地域おこし協力隊の協力も得たいと考えている。



◎議案第1号 幌延過疎地域自立促進市町村計画の変更について

問 スキー場の圧雪車の買い替えなどは含まれているか。
答 入っていない。

問 こざくら荘の支援事業が過疎債に組み込まれているが、当初一般財源でみていたものか。
答 当初一般財源でみていたが、過疎のソフト事業で計画している。

行政報告―町長

- ① 幌延町観光大使について 井上仁志氏を委嘱した。
- ② 北海道からの職員派遣について 本年から、中西秀隆氏を経済産業グループ主幹として任命した。
- ③ 幌延町認定こども園の運営状況の報告 本年4月4日に開園式を

挙行した。利用状況は、幼児教育部門が定数15名に対し16名。乳幼児保育部門は定員70名に対し3歳以上が44名、3歳未満が17名、計61名の乳幼児が利用。また、子育て支援センターの利用状況は2百52名で、保護者は2百34名、1日当たりにすると乳幼児が約7名、保護者が約7名となっている。

教育行政報告―教育長

- ① 学校教育では、小学校及び中学校4校で18学級、児童生徒数1百74名。昨年と比較すると2学級の減。児童生徒数は3名の減となっている。教職員は校長・教頭・一般教員等を合せ、昨年比6名減の40名となっている。小学校の外国語授業や中学校の英語の充実を図るため、外国人指導助手を活用している。
- ② 5月20日に転入者教職員を対象とした町内視察研修会を5名で実施した。
- ③ 3校の運動会、体育大会

も予定どおり開催した。
④ 6月6日、宗谷地区中学校陸上大会で、幌延中学校の戸川恭輔君が男子1千5百m、永瀬由晟君が男子3千m、越後谷優斗君が男子幅跳びでそれぞれ優勝し、7月に室蘭で開催される全道大会に出場する。
⑤ 放課後の子供たちの安全・安心な居場所の確保と地域住民による子育て支援に取り組んでいる放課後子ども教室を、児童56名でスタートしている。

議会を傍聴しませんか

幌延町議会では、年4回（3月・6月・9月・12月）の定例会と、議決を要する案件があった場合に随時開催する臨時議会が開会されています。

議会の開会日時、議案等については、その都度告知端末機を利用してお知らせしています。

どなたでも、お気軽に傍聴出来ますので、ぜひ、傍聴にいらしてください。